

区長報告第9号

令和5年度港区一般会計予算繰越明許費繰越計算書補足資料

款	事業名	翌年度繰越額
民生費	港区子育て応援商品券	78,123,201円
	<p><事業概要> 0歳から高校生世代までの子育て世帯を対象とした子ども1人当たり5万円分の区内共通商品券（電子商品券）を配付</p> <p><翌年度繰越の理由> 区内共通商品券の発行から換金までの事務が令和6年度に及ぶため。</p> <p><翌年度繰越額の説明> ○繰越明許費議決額 2,431,101,000円 令和5年12月8日 令和5年度港区一般会計補正予算（第8号）可決</p> <p>○翌年度繰越額 78,123,201円 [内訳] ・需用費（紙商品券購入） 1,450,000円 ・委託料（商品券発行等業務委託） 76,673,201円 [財源] ・繰入金 78,123,201円</p> <p>○繰越明許費議決額と翌年度繰越額との差の理由 発行から換金までの事務が令和5年度中に一部完了したため。</p>	
民生費	住民税非課税世帯等生活支援給付金（追加支給分）	477,322,255円
	<p><事業概要> 令和5年度の住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり7万円の給付金を支給</p> <p><翌年度繰越の理由> 住民税非課税世帯等生活支援給付金（追加支給分）の支給が令和6年度に及ぶため。</p> <p><翌年度繰越額の説明> ○繰越明許費議決額 2,365,233,000円 令和5年12月8日 令和5年度港区一般会計補正予算（第8号）可決</p> <p>○翌年度繰越額 477,322,255円 [内訳] ・役務費（振込手数料等） 1,260,365円 ・委託料（コールセンター等業務委託） 83,477,350円 ・使用料及び賃借料（什器賃借） 34,540円 ・負担金、補助及び交付金（給付金） 392,550,000円 [財源] ・都支出金（未収入特定財源） 469,730,917円 ・一般財源 7,591,338円</p> <p>○繰越明許費議決額と翌年度繰越額との差の理由 給付金の支給が令和5年度中に一部完了したため。</p>	

款	事業名	翌年度繰越額
民生費	住民税非課税世帯等生活支援給付金（均等割のみ課税世帯及び子ども加算分）	401,773,853円
	<p><事業概要> 住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり10万円の給付金を支給するとともに、住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に対し、18歳以下の世帯員を対象に1人当たり5万円の給付金を支給</p> <p><翌年度繰越の理由> 住民税非課税世帯等生活支援給付金（均等割のみ課税世帯及び子ども加算分）の支給が令和6年度に及ぶため。</p> <p><翌年度繰越額の説明> ○繰越明許費議決額 426,737,000円 令和6年2月26日 令和5年度港区一般会計補正予算（第9号）可決</p> <p>○翌年度繰越額 401,773,853円 〔内訳〕 ・需用費（返信用封筒等購入） 166,100円 ・役務費（振込手数料等） 434,893円 ・委託料（コールセンター等業務委託） 57,246,860円 ・使用料及び賃借料（什器賃借） 76,000円 ・負担金、補助及び交付金（給付金） 343,850,000円 〔財源〕 ・都支出金 33,260,393円 ・都支出金（未収入特定財源） 314,171,000円 ・一般財源 54,342,460円</p> <p>○繰越明許費議決額と翌年度繰越額との差の理由 給付金の支給が令和5年度中に一部完了したため。</p>	
衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種	74,898,000円
	<p><事業概要> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び重症化を防ぐためのワクチン接種を実施</p> <p><翌年度繰越の理由> 新型コロナウイルスワクチン（令和5年秋接種）に係る経費の支出が令和6年度に及ぶため。</p> <p><翌年度繰越額の説明> ○繰越明許費議決額 74,898,000円 令和6年3月13日 令和5年度港区一般会計補正予算（第10号）可決</p> <p>○翌年度繰越額 74,898,000円 〔内訳〕 ・役務費（感染性廃棄物等収集・運搬） 408,000円 ・委託料（ワクチン接種業務委託等） 74,490,000円 〔財源〕 ・国庫支出金 73,700,000円 ・国庫支出金（未収入特定財源） 1,198,000円</p>	

款	事業名	翌年度繰越額
産業 経 済 費	区内共通商品券発行支援	130,304,750円
	<p><事業概要> 商店街の振興と区民生活を支援するため、プレミアム付区内共通商品券の発行を支援</p> <p><翌年度繰越の理由> プレミアム付区内共通商品券発行補助金について、補助対象事業の実施が令和6年度に及ぶため。</p> <p><翌年度繰越額の説明> ○繰越明許費議決額 259,769,000円 令和5年10月6日 令和5年度港区一般会計補正予算（第5号）可決</p> <p>○翌年度繰越額 130,304,750円 [内訳] ・負担金、補助及び交付金（商品券発行補助金） 130,304,750円 [財源] ・一般財源 130,304,750円</p> <p>○繰越明許費議決額と翌年度繰越額との差の理由 発行から換金までの事務が令和5年度中に一部完了したため。</p>	
教育 費	東京2020大会のレガシーの継承	1,161,000円
	<p><事業概要> 東京2020大会のレガシー継承の取組を実施</p> <p><翌年度繰越の理由> スポーツ活動レガシー推進事業補助金の支出が令和6年度に及ぶため。</p> <p><翌年度繰越額の説明> ○繰越明許費議決額 4,061,000円 令和5年10月6日 令和5年度港区一般会計補正予算（第5号）可決</p> <p>○翌年度繰越額 1,161,000円 [内訳] ・負担金、補助及び交付金（レガシー推進事業補助金） 1,161,000円 [財源] ・一般財源 1,161,000円</p> <p>○繰越明許費議決額と翌年度繰越額との差の理由 交付申請が当初の見込みを下回ったため。</p>	